

問1 歴史的な景観を保護する取り組みが進んでいる地域において、実際に導入されている具体的な景観対策として正しいものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する | 2. 観光客の利便性を高めるため、寺社の境内に近代的な大型ショッピングモールを併設する | 3. 効率的な物流を実現するため、古い街並みを解体して道幅の広い直線道路を整備する | 4. 夜間の視認性を高めるため、すべての看板に原色のネオンサインを使用させる |
|--|---|---|--|

問2 ある地域における統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり564.4人と比較的高く、国から指定された伝統的工芸品の品目数が17品目にのぼる府県があります。この地域の産業的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 伝統的工芸品の種類は多いが、人口密度が高いため職人の確保が難しく、小千谷縮のように農村部の副業として発展した品目が中心である。 | 2. 輪島塗のような漆器産業が17品目のうち過半数を占めており、近畿地方における伝統工芸の供給拠点となっている。 | 3. 長い歴史の中で都として栄えた背景から、西陣織や清水焼などの高い技術を要する工芸品が現代まで数多く継承されている。 | 4. 人口密度が高いため、都市近郊農業と並行して、九谷焼などの色鮮やかな陶磁器を大規模な工場で工業生産している。 |
|--|--|---|--|

問3 近畿地方の産業について述べた次の文章のうち、空欄にあてはまる最も適切な語句を選択肢から選びなさい。「奈良県南部に位置する紀伊山地では、多雨な気候や急峻な地形を活かした林業が古くから盛んである。この地域で産出される木材は、建築資材などに用いられる高品質な（ ）として全国的に知られている。」 (2021年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 吉野すぎ | 2. 屋久すぎ | 3. 木曾ひのき | 4. 秋田すぎ |
|---------|---------|----------|---------|

問4 兵庫県たつの市周辺の約50年間の変化について、昭和48年と令和2年の1:25,000地形図を比較・分析した際、北西部に高速道路のインターチェンジが新設され、それに伴い周辺の土地利用が大きく変化していることが確認できます。このような交通網の整備が地域社会にもたらす一般的な影響として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。 | 2. 自動車利用者の騒音を避けるため、インターチェンジ周辺の住宅地はすべて撤去され、広大な森林へと復元される。 | 3. 公共施設の利便性を確保するため、市役所や郵便局、小学校などのすべての施設がインターチェンジの敷地内に移転・集約される。 | 4. 高速道路の開通によって鉄道の利用価値が完全になくなるため、既存の駅や線路はすべて廃止され、農地に転換される。 |
|--|---|--|---|

問5 兵庫県周辺の気候を比較したとき、日本海側の地域（鳥取県など）で冬の降水量が多くなる要因として正しいものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--|------------------------------------|---|
| 1. 黒潮の影響で海水の温度が上がり、冬でも大気が不安定になりやすいため。 | 2. 南東からの湿った季節風が上昇気流となり、発達した積乱雲をもたらすため。 | 3. 北西からの湿った季節風が山地にぶつかり、雪や雨を降らせるため。 | 4. 梅雨前線や秋雨前線が停滞しやすく、年間を通じて降水量が平均化されるため。 |
|---------------------------------------|--|------------------------------------|---|

問6 近畿地方の東側に位置する三重県の自然環境について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 北部の大部分は広大な平野であり、冬には季節風の影響で日本海側から湿った空気が流れ込み大雪となる。 | 2. 瀬戸内海の気候に属しているため、年間を通じて降水量が少なく、ため池が各地に点在している。 | 3. 県内全域にわたってカルデラと呼ばれる火山活動による窪地が点在し、世界最大級の規模を誇る。 | 4. 北西部には鈴鹿山脈などの山脈が連なり、中央部の志摩半島付近には複雑な海岸線が見られる。 |
|---|---|---|--|

問7 近畿地方の都府県に関する統計において、人口が約556万人、工業製品出荷額が約14兆円という高い水準にあり、大阪府に次いで工業が盛んな県はどこですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 滋賀県 | 2. 京都府 | 3. 兵庫県 | 4. 三重県 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 近畿地方には国宝や重要文化財の指定件数が多く、宿泊客数や宿泊施設数も多い府県が複数存在します。こうした観光資源が豊富な地域において、情報通信業が地域の産業に果たしている役割と背景について述べたものとして適切なものを選びなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. インターネットを活用して観光地の情報を世界に発信したり、予約システムや多言語案内を充実させたりすることで、サービス業の利便性を高めている。 | 2. 観光地の景観を維持するため、林業の専門家と連携して山林の伐採や植林をデジタル技術で完全に代行することが主な目的となっている。 | 3. 観光客向けの特産品を増産するために、農業に従事する人々をすべて情報通信技術者に転換させ、食料生産を自動化することを目指している。 | 4. 宿泊施設を建設する際に、建設業と協力して伝統的な木造建築を最新の鉄筋コンクリート造に建て替えるための技術提供が主な役割となっている。 |
|--|---|---|---|

問9 近畿地方における人口の統計的傾向について、人口密度が低い府県に共通して見られる課題を説明したものとして、適切なものはどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 人口が急増しており、住宅不足や過密の問題が発生している。 | 2. 人口密度と人口増減率には関係がなく、高齢化率も平均的である。 | 3. 人口減少が進んでおり、社会の高齢化が地域内で最も進んでいる。 | 4. 若年層の流入が多いため、人口密度に反して高齢化率は低い。 |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|

問10 日本の地域別の統計において、鉄道による年間の旅客輸送量が約四十九億人に達し、都市部での公共交通機関の利用密度が極めて高い特徴を持つ地域はどこですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 近畿地方 | 2. 九州地方 | 3. 中国・四国地方 | 4. 中部地方 |
|---------|---------|------------|---------|

問11 滋賀県の琵琶湖周辺で見られる、背の高い植物が群生する「ヨシ群落」が持つ環境保全上の役割として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 湖岸の埋め立て事業を効率的に進めるための地盤改良を行い、工業地帯や住宅地を拡大させることで経済活動を促進する役割 | 2. 外来種の繁殖を物理的に防ぐために、湖に流入するすべての河川の水を遮断し、湖水の循環を一時的に停止させる役割 | 3. 湖底の土砂が堆積するのを防ぐために、岸辺の植物をすべて取り除き、大型船が自由に航行できる水深を確保する役割 | 4. 湖水の汚れの原因となる物質を吸収する水質浄化作用を持ち、魚類や鳥類などの多様な生き物のすみかとなる生態系を維持する役割 |
|---|--|--|--|

問12 近畿地方の紀伊半島に位置し、2022年の統計においてミカンの収穫量割合が全国の22.4パーセントを占め、全国1位となっている都道府県を選びなさい。 (2025年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 静岡県 | 2. 熊本県 | 3. 和歌山県 | 4. 愛媛県 |
|--------|--------|---------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する	景観を保護する地域では、全国展開している企業の店舗であっても、街の雰囲気を変えないようなデザインが求められます。本来は赤や青などの派手なブランドカラーを使用している店舗でも、条例に従って落ち着いた色調に変更するなどの工夫が行われており、これが街の調和を保つための具体的な規制の一例となっています。
問2	答え 3 長い歴史の中で都として栄えた背景から、西陣織や清水焼などの高い技術を要する工芸品が現代まで数多く継承されている。	統計に示された人口密度の特徴や、17品目という非常に多くの伝統的工芸品指定を受けている事実は、古くから日本の政治・文化の中心地であった京都府の特徴を示しています。京都では貴族や寺院、茶の湯の文化などを支えるために、西陣織（織物）や清水焼（陶磁器）といった、職人の高度な手作業による多種多様な工芸品が発展しました。他の選択肢に含まれる九谷焼、小千谷縮、輪島塗はそれぞれ北陸地方の工芸品であり、京都の歴史的背景とは異なります。
問3	答え 1 吉野すざ	奈良県吉野地方は、日本を代表する造林地の一つです。紀伊山地の豊かな自然環境のもとで、密植（木を密集させて植えること）などの伝統的な技術により、年輪が細かく強度の高いスギが生産されています。長野県の本曽ひのきや、秋田県の秋田すざと並んで日本三大美林の一つに数えられることもあります。
問4	答え 1 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。	交通網の整備は、人や物の流れを変え、土地利用に大きな影響を与えます。高速道路のインターチェンジが設置されると、遠方への移動や輸送の利便性が高まるため、周辺では住宅地の造成や物流拠点、工場の進出といった開発が活発化します。たつの市の事例においても、インターチェンジの開通や鉄道網の整備に合わせて、住宅地の拡大や郵便局などの公共施設の設置が進んでおり、地域の都市化が進展したことが読み取れます。
問5	答え 3 北西からの湿った季節風が山地にぶつかり、雪や雨を降らせるため。	冬になるとユーラシア大陸から冷たく乾いた北西の季節風が吹き出しますが、日本海を渡る際に暖流の影響で水蒸気を多く含みます。この湿った空気が中国山地などの山地にあたって上昇することで、日本海側の地域に雪や雨をもたらします。そのため、瀬戸内側の地域とは対照的に冬の降水量が多くなるという特色があります。
問6	答え 4 北西部には鈴鹿山脈などの山脈が連なり、中央部の志摩半島付近には複雑な海岸線が見られる。	三重県の地形的特徴として、北西部には岐阜県や滋賀県との県境をなす鈴鹿山脈がそびえています。また、中央部から南部にかけては、志摩半島に代表されるリアス海岸が発達しており、山地と海が隣接する変化に富んだ地形を構成しています。
問7	答え 3 兵庫県	兵庫県は阪神工業地帯や播磨臨海工業地域を擁しており、工業製品出荷額において近畿地方で大阪府に次ぐ規模を誇ります。統計上も約14兆円という高い数値を示しており、重化学工業から地場産業まで幅広く発展しているのが特色です。三重県や滋賀県も工業は盛んですが、人口規模や近畿主要府県としての文脈から兵庫県が正解となります。
問8	答え 1 インターネットを活用して観光地の情報を世界に発信したり、予約システムや多言語案内を充実させたりすることで、サービス業の利便性を高めている。	近畿地方のように歴史的価値の高い観光資源を多く持つ地域では、それらをいかに効率的に伝え、活用するかが経済の鍵となります。情報通信業は、ウェブサイトによるプロモーション、キャッシュレス決済、宿泊予約の最適化などを通じて観光業（サービス業）と密接に連携しています。これにより、地域の伝統的な魅力と現代の利便性が結びつき、第3次産業全体の活性化につながっています。
問9	答え 3 人口減少が進んでおり、社会の高齢化が地域内で最も進んでいる。	近畿地方の人口分布には偏りがあり、大阪などの都市部では人口密度が高い一方で、その周辺の府県では人口密度が低い地域が存在します。これらの地域では、人口が減り続ける人口増減率の負の推移と、地域内で最大値を示す高い高齢化率が相関関係にあります。これは、地方から都市部への人口移動という地理的課題を反映しています。
問10	答え 1 近畿地方	大阪、京都、神戸といった大都市が近接しており、これらを結ぶ私鉄やJRの路線網が非常に密に発達していることが背景にあります。人口密度が高く、通勤・通学における鉄道の利便性が極めて高いため、年間の旅客輸送量が膨大な数値となります。
問11	答え 4 湖水の汚れの原因となる物質を吸収する水質浄化作用を持ち、魚類や鳥類などの多様な生き物のすみかとなる生態系を維持する役割	ヨシ群落は、窒素やリンなどの水を汚す原因となる物質を成長の過程で吸収し、水質を浄化する機能を持っています。また、その密集した環境は、魚の産卵場所や鳥のねぐら、多様な昆虫の生息地となっており、地域の生態系を支える重要な基盤となっています。これらは自然の仕組みを活かした環境保全の代表的な例です。
問12	答え 3 和歌山県	紀伊半島の南側に位置する和歌山県は、古くからミカン栽培が盛んな地域です。統計上、愛媛県や静岡県といった他の名産地を抑えて収穫量全国1位を維持しています。この地域は黒潮（日本海流）の影響を受けるため、冬でも比較的温かいことが栽培に適した要因となっています。